

障害学生支援の新たな潮流

～大学における障害学生支援課題と図書館の実践報告～

講師

京都大学 身体障害学生相談室 相談室員

村田 淳 氏

立命館大学 教育学部 共通教育課
サービスラーニングセンター 障害学生支援室 主事

河野 恵美 氏

立命館大学 図書館サービス課

丸山 浩史 氏



日時

12月18日(土)

13:30～16:45 (13:15～受付開始)

懇親会

会場：輝庭 (かがやきてい)

時間：17:15～

参加費：4,000円程度

アクセス：阪急京都線烏丸駅徒歩1分

会場

京都私学会館 205 会議室

(地下鉄四条駅、阪急京都線烏丸駅下車 徒歩5分)

概要

近年「大学の大衆化・ユニバーサル化」が叫ばれ、多種多様な学生がキャンパスの中にいます。学生に学ぶ環境をどのように提供していくのか、さらに、当初からハンディをもった学生に対して「学ぶ権利」をどう保証していくのかなど、大学は大きな課題を抱えています。大学における障害学生支援の総論、京都大学における障害学生支援の状況と図書館での対応、立命館大学図書館でテスト運用を始めた視覚障害学生に対する所蔵図書デジタル化サービスの実例を紹介して頂きます。現在、多くの大学では視覚障害をはじめとするハンディを持った学生が学んでいます。大学として何ができるのか、図書館が何ができるのかを皆さんと考えてみたいと思います。

参加費 大図研会員は無料 (非会員は 500 円)

申込 期限：2010年12月16日(木)

申込方法：大図研京都ワンディセミナー申込フォーム

(<http://www.daitoken.com/kyoto/event/20101218.htm>) から申し込みください。

申込多数の場合、会場の収容人数を考慮し、早めに締め切らせていただくことがあります。

募集

京都支部では、皆様に企画運営に関わっていただきたいと考えています。
当日の会場設営をお手伝いいただける方は、13時頃に会場前にお集まりください。

